

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールA (Seminar of Study A)		
ナンバリングコード	L31204	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120408	クラス名	池見研究室
担当教員名	池見 洋明		
履修上の注意、履修条件	教科書を使用して授業を進めますので必ず指定された教科書を購入してください。		
教科書	地形でとらえる環境と暮らし 西城・藤本・黒木・小岩・楮原 古今書院		
参考文献及び指定図書	必要に応じて配布します		
関連科目	地理情報処理演習、地盤工学、測量学および実習		

○基本情報	
授業の目的	地形学の基礎それに関わる人間活動について学びます
授業の概要	この科目では、現代人のリテラシーの地球学として、第一章 低地、第二章 台地、第三章 丘陵、第四章 火山と地震、以上四部構成で行い、それぞれ発表と解説を行います。学部レベルで、大学周辺の地形、地質、土地利用についてフィールドワークを通して学びます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地球環境の現象、プロセスに対して関心をもち、双方向に授業に関わる。			25点
【知識・理解】	自然災害など地球の自然現象を理解し、そのメカニズムを説明できる。			25点
【技能・表現・コミュニケーション】	文章や図、表を用いて、論理的で、科学的なコミュニケーションができる。			25点
【思考・判断・創造】	地球環境に対し、課題を見つけて、その解決に向け、考えることができる。			25点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
進捗状況に応じて、卒業研究を見据えた課題を提示します。その課題に対して各回で進捗状況を確認して評価します。期末テストは行ないません。

○その他

